高知県
本気で実行！
高知県産業振興計画
第59号　2010年3月

農業技術センターニュース

目　次

鮮やかなピンク色のグロリオサ「高育２号」	･･･１	グロリオサ切り花の輸出のための輸送方法	･･･５
ナス台木品種の黒点根腐病に対する感受性	･･･２	雨よけピーマン類の土着天敵を用いた防除	･･･６
ニラの主要成分含有量	･･･３	新高ナシの汚れ果症防止対策	･･･７
ガス環境の調節による高糖度トマトの軟化抑制	･･･４	土佐茶を飲み比べる	･･･８

鮮やかなピンク色のグロリオサ「高育２号」

写真　グロリオサ「高育２号」の花

高知県は国内最大のグロリオサの生産地です。グロリオサは主要な花き類に比べると育種があまり進んでおらず、赤色や黄色が際立つ花の豪華さとは対照的に色や形の変化には乏しいのが弱点でした。そこで、新たにピンク色の系統「高育2号」を育成しました。

「高育2号」は、イオンビームを照射した「ミサトピンク系の自殖種子」を養成した個体から選抜されました。花弁の主色は鮮桃色、複色は淡緑黄色で、覆輪の模様があります（写真）。形は「ミサトレッド」と同様の半球形ですが、花弁や花全体の大きさは「ミサトレッド」よりも小ぶりです。

4月定植の作型では、「ミサトレッド」に比べて葉数はやや多く、茎の長さはやや短めですが栽培上は茎を折り曲げる必要があります。葉は「ミサトレッド」よりも幅が細く、やや下垂します。

これまでのグロリオサには珍しいピンク色の「高育2号」は、業務用だけでなく家庭でも使いやすい花として市場からも注目されています。

（園芸育種担当　石井敬子 088-863-4916）